

高木武 たけぎ たけ 國文學者、文學博士。明治十二年四月熊本縣菊池郡菊池村生れ、昭和十九年一月二十六日歿（八七—一九四）。明治四十二年東京帝國大學文科大学國文學科卒。大正二年まご大學院在學。流信官吏練習所講師、侯爵細川家編修員、松山高等學校教授、佐賀高等學校教授、文部省視學官、武藏高等學校教授等を経て、東洋大學教授。

著書に、『文學叢書』（編、明治四十二年十一月一日文成社）、『現代女性觀』（合著・東亞協會編、大正六年九月一日弘道館）、『太平記』

『武士道』（昭和十二年十一月一日一六六日教習局『日本精神叢書』）、

『戰記物語』（日本精神）（教習局編、昭和十五年八月十日内閣印刷局

『日本精神叢書』）、『武士道の精神』（合著・武士道學會編、昭和

十六年十一月十一日帝國書籍協會）他多數。